

「地域デザイン」 稲刈り

皆さんこんにちは！

和光大学では2024年9月27日(金)に共通教養科目、「地域デザイン(担当教員:小林猛久教授、他)」の授業の一環として和光小学校の5年生と保護者の方々と協力をし、稲刈りを実施しました。

地域デザインでは農作物の生産、加工、販売を地域の方々と協力して行います。

今回は今年の初夏に子どもたちの手で田植えを行った田んぼの稲刈りです。

収穫時期を迎えた田んぼはあたり一面、黄金に色づいてとても綺麗です。



今にでも雨が降りそうな中、子供達は小さな手で一生懸命収穫してくれました！

時にはぬかるみに嵌ってしまうもありましたが、助け合いながら作業を進めていきます。

収穫した稲は保護者の方や学生に手渡されて、紐でひとまとまりにします。その後、鉄パイプを組み立て保護者と学生たちが協力して稲架かけ(はさかけ)をおこないます。



交流する機会の少ない方々との会話もはずみ、収穫を終えて帰って行く子供達の笑顔が印象的でした。

今回の体験を通して、自然と触れ合い農への関心を深められたと思います。